

パール通信

vol.10
2013.5



p2 イベント報告

- 伊勢志摩パワースポットめぐりツアー
- 平成25年度パール倶楽部新年会

p3 イベント報告

- 御園座 3月大歌舞伎
- 平成24年度役員会
- 倉田真里さんピアノコンサート

p4 会員活動紹介

- ハラウ・ナニ・ハエナ・オ・カ・ラウアエ 竹内喜代美さん
- 株式会社桔梗屋 水谷肅代さん

p5 会員活動紹介

- 有限会社ドーモ 森田久美子さん

活動報告

- あしなが育英会に寄付

p6 連載コラム

ビューティーコンサルタント林かづの
「伊勢志摩魅力再発見！」

p8 イベント案内

- 平成25年度全体総会

イベント報告

「伊勢志摩パワースポットめぐり」を開催

昨年9月11日、パール倶楽部オリジナル企画ツアー「伊勢志摩パワースポットめぐり」を開催しました。

鳥羽市相差町の海女小屋「はちまんかまど」では、現役海女さんが炭火で焼く、採れたて新鮮な魚介類を味わいました。

その後、近くの神明神社に参拝し、女性の願いをひとつだけ叶えてくれるという「石神さん」に願いを託しました。

最後に、伊勢神宮外宮にある「せんぐう館」を見学。神宮式年造営廳の采女さんより、神宝を中心に展示品の解説をしていただきました。

三重県内の話題のスポットに実際に訪れることで、より地元の良さを見つめ直す機会になりました。



現役の海女さんたちが隔りを披露＝「はちまんかまど」で



石神さんにお参り
＝神明神社で

イベント報告

平成25年新年会を桑名市で開催

1月16日、平成25年パール倶楽部新年会を桑名市で開催しました。

まず、国の重要文化財に指定されている「六華苑」(旧諸戸清六邸)に入り、ジョサイア・コンドルが設計した洋館をはじめ、和館、庭園など苑内を見学。その後、希望者は「桑名の千羽鶴」の折り紙も体験しました。

続いて、隣接する「レストランロッカ」で新年会を開き、ライトアップされた六華苑を眺めながら、ディナーを堪能。ビンゴゲームなどで楽しいときを過ごし、会員同士の懇親を深めました。



今年の内閣発足!?!＝「レストランロッカ」で記念撮影



初体験! 連鶴に挑戦
しました＝六華苑で

イベント報告

御園座

三月大歌舞伎を観覧

3月13日、名古屋市の御園座で、

二代目市川猿翁、四代目市川猿之助、九代目市川中車の襲名披露「三月大歌舞伎」を当会員有志が観覧しました。

今年3月26日で約120年の歴史に幕を閉じた御園座。最後の自主公演となった歌舞伎で、市川猿之助さん、市川中車さんらの熱演を楽しみ、日本の伝統文化の良さを改めて肌で感じました。



三月大歌舞伎の案内チラシ

役員会報告

昨年10月31日、津市大門の津都ホテルで平成24年度第2回役員会を開催しました。

中川千恵子会長をはじめ役員5人が出席し、これまでの事業報告、今後の行事予定、現状の会計報告などを確認しました。

また3月29日には、津市本町の伊勢新聞社で平成24年度第3回役員会を開催しました。

この日は6人の役員が出席し、平成25年度総会日程や事業計画などを話し合いました。



10月31日に行われた役員会＝津市の津都ホテルで

後援事業報告

倉田真里さんピアノコンサート

「ウィーンからの贈り物」開催

津市ゆかりのピアニストでウィーン国立音楽大学講師、倉田真里さんのピアノコンサート「ウィーンからの贈り物」(倉田真里後援会主催、三重県、伊勢新聞パール倶楽部、伊勢新聞社後援)が昨年11月21日、津市西丸之内の津リージョンプラザお城ホールで開かれました。

ドビュッシーの「月の光」など4曲からなる「ベルガマスク組曲」のほか、ショパンの「幻想即興曲」、リストの「愛の夢 第3番」など5曲を熱演しました。

ウィーン在住の倉田さんは、「クラシックを堅苦しく考えず、多くの人に楽しんで聴いてもらいたい」という思いがあり、今回はCMなどでも使用されている、馴染みのある曲目を選曲。また、作曲家や曲目の説明を倉田さん自身が話した後で、曲を演奏するという形式をとりました。

倉田さんのウィーンでのエピソードを交えた語りと、曲調によつてしなやかに、時には力強く奏でられる音色に、来場した約330人の聴衆が聴き入っていました。

倉田さんとは、一昨年のチャリティーコンサート開催のご縁もあり、伊勢新聞の読者プレゼントとして、この演奏会のチケットを提供するなど、当会としてもPRに努めました。



演奏する倉田さん＝津市西丸之内の津リージョンプラザお城ホールで

本場の“楽しいフラ”を広めたい

会員活動紹介



竹内喜代美さん ハワイ・ナニ・ハエナ・オ・カ・ラウアエ 代表

20年ほど前、旅先のハワイで見たフラ（ハワイ語で踊るの意）にひと目で魅了された竹内喜代美さん。帰国後、フラを学べる教室を探して東京まで通います。しかし、日本式ではなく「本場のフラを学びたい」と今度は何度もハワイへ。やり始めたところと追いつき、タイプ竹内さんは、フラを「知れば知るほど夢中になり、背景となるハワイ語やハワイの歴史も学びました。その活躍に、ハワイ州公認のクムフラ（フラの指導者）から、ハワイアンネーム「カワイレレ・オ・カ・ラウアエ」を授与されました。

ハワイの教えを正しく伝え、「楽しいフラダンス」を広めたいとボランティアで披露しているうちに、教えてほしいと声がかかるようになり県内各所で指導しています。

教室では、笑顔で過ごせる時間・雰囲気大切にします。生徒たちとは、東京デイズニールランドや愛知万博のステージでも一緒に踊りました。

また、「フラを通じて、いろんな世界を見ることができた」とも語ります。

「フラは一生続けられる趣味。年代に合わせてどんな人でも楽しめるので、お気軽に見学に来てください」と笑顔で呼びかけました。

住所：四日市市鶴の森1丁目
電話：059-354-0789
<http://www5.ocn.ne.jp/~okalauae/index.htm>
各教室のスケジュールはホームページをご覧ください。

会員活動紹介

自分で作る楽しさを味わって

水谷 肅代さん

株式会社桔梗屋 経理部長



本社／津市南新町6-21 電話 059-228-0301
支店／四日市市久保田1-6-9 電話 059-353-1510
営業時間 午前8時30分～午後5時30分
第2・4土曜（変更の場合あり）、日曜、祝日定休。
講習会の問い合わせは、本社または四日市支店へ。
申し込みは直接来店が必要（本社・四日市支店どちらでも可）。

昭和25年の創業以来、製菓材料をはじめ食品卸問屋の老舗・桔梗屋。創業地の津市に本社を置き、水谷浩章社長を筆頭に、親しみやすい店として地元から愛されています。

「働くのが楽しい」と笑顔で話すのは、夫人の水谷肅代さん。同社経理部長として、四日市支店を中心に営業回りや、菓子教室のスタッフ、パン作りの講師など、精力的に活動しています。

パン作りに関しては、JHBSの教室認定所の資格を取得。今も毎月2回は名古屋に通って、よりレベルの高い講習を受けています。同社でのパン作り講習会は、よもぎやブルーベリーを使うなど、水谷さんが試行錯誤したアイデアが詰まっています。

菓子もパン作りも、講習料は材料費込みで2000円前後とリーズナブル。赤字覚悟の料金にも「利益は追っけない。ありがたい」という言葉が一番うれしい。初めての人も常連さんもうすぐ打ち解けることができるのは、水谷さんの人柄ゆえのことでしょう。一方で、材料や調理器具の準備には細やかな心遣いも随所に感じられます。「季節に合わせた和菓子や洋菓子、パン作りの講習会は毎月開催しています。自分で作る楽しさを味わってくださいね」とのことです。

また、食の分野は幅広く、厨房機器、介護食・食器の病院やレストランへの導入など、時代の変化に応じた提案もしています。

「人と人とのコミュニケーションって大事ですね。社員をはじめ、周りの人みんなに助けられている。日々感謝しています」という言葉が印象的でした。

とことん東紀州にこだわる

会員活動紹介

森田久美子さん

有限会社ドーモ 代表取締役社長



本社／多気郡明和町行部 328-9

電話 0596-55-4211

尾鷲営業所（小山ハウス事業部）／

尾鷲市栄町 11-9 電話 0597-25-2282

明和町で包装資材や業務用品の卸売業を営む有限会社ドーモ。同社尾鷲営業所は、シーカヤックステーション 小山ハウスを経営しています。

「思いつくとやっちゃう」性格という、同社代表取締役社長・森田久美子さんは、毎日のように明和と尾鷲を行き来し、さまざまな事業に挑戦し続けています。

森田さんの息子さんは、大学生の時にシーカヤックで日本一周したアスリート。その経験を生かし、平成23年1月、紀北町海山区小山浦に「小山ハウス」を立ち上げました。シーカヤック体験をはじめ、地元の干物などが味わえるレストラン、宿泊場所を提供したいと始めたものです。

そんな矢先、息子さんは、一時は記憶を失うほどの病に倒れてしまいます。さらに東日本大震災が発生。閉鎖の危機にあった小山ハウスは、震災の被災者であり、宮城県女川町でカヤック事業をやっていた知人を呼び、立て直しを図ります。

しかし震災発生から半年後、追い討ちをかけるように紀伊半島大水害（台風12号）が襲来。「災害などでうまくいかず、足踏み状態。でも、東紀州が生き残るには、わざわざ来てもらう仕掛けを作らなきゃ」と力強く話します。

とことん東紀州にこだわり続ける森田さん。販売する弁当には地元食材を使い、包装にはオリジナル絞り染め「小石紋り」の風呂敷やリュックを使用しています。

「自分の家族が普通に食べていけるような地域にしたい」とのこと。家族への愛情と地域の過疎化を心配する、切実な思いが伝わってきました。

活動報告

あしなが育英会に寄付いたしました

寄附金は津波遺児の心のケアのための施設 「東北レインボーハウス建設」に使用されます

東日本大震災・津波遺児への支援のため、あしなが育英会の「東北レインボーハウス建設」に寄付いたしました。金額は以下の通りです。

平成23年度 チャリティー残金 ￥441,581

当会からの補助 ￥8,491

寄付額合計 ￥450,000

当会からの寄付は今回が2回目となります。

東日本大震災の被害を忘れないためにも、今後もチャリティー活動を行ってまいりたいと思います。

※あしなが育英会では、東日本大地震・津波で親を失った子どもたちのケアを本格的に取り組むため、「心を癒す家」「東北レインボーハウス」建設を進めています。阪神・淡路大震災時、被災地に「神戸レインボーハウス」を建設し、16年間ずっと子どもたちを支える活動をしています。神戸と同じように、東北の子どもたちのケア活動にも積極的に取り組んでいます。

東北レインボーハウス建設募金への寄付は2013年3月31日現在、36億6366万円／3万4400件に達しています。

ビューティーコンサルタント 林かづの

伊勢志摩 魅力再発見！

vol.10

こんにちは。伊勢志摩の癒しのパワーでいつまでもキレイに健康に♪をコンセプトに、活動している 林かづです。

今回は、昨年9月に娘と行ったロンドン旅行のお話から始めましょう。オリンピック・パラリンピック直後の9月、ちょうど娘も私もまとまった休みをとることができました。以前から従姉妹が暮らすロンドンには是非行こうねと話していて、私の夢ノートにも書いてあったことが実現することになります。また、ブータン王国に伝わる「経験を食べて成長する龍の話」も胸にあったので、本当は、娘1人旅をさせようかと思っていたのですが、やはり心配。猫の子育てのように、母のすることをそばについて見て覚えていくようにと、母娘旅（1人旅×2）になったのでした。

旅は、準備をするときから始まります。英語や名所の予習にもと映画「マイフェアレディ」と「小さな恋のメロディ」を見ました。こういった予習は、とても役に立ちました。現地を訪れたときの感動、そして、帰ってから余韻も広がります。旅を何倍も楽しむコツですね。もし、伊勢志摩への旅なら、先日のNHKのドラマ「ヤアになる日」や映画「潮騒」を見てから、というのでもいいですね。

さて、ロンドンでは積極的に道を尋ねたり、現地の方々に話しかけることをしました。さすがどんな人種も受け入れる器の大きい国。みなさん親切に答えてくれ、プラスアルファの情報もいただきました。旅行者を楽しませることはオリンピックの後の成熟した「おもてなし力」もひとつだと思いました。このことは交通インフラが整っていることも特徴。旅行者が安心できる工夫がたくさんなされています。オイスターカードを使って安心してロンド

ンパスにたくさん乗れ、ロンドン市長ボリスさんの自転車好きが講じて導入されたレンタル自転車（通称ボリスバイク）も活用。タクシーでささっと目的地に行くのではなく、ゆったりと寄り道のようにその土地をたっぷり味わえます。また、今回娘は、時差ぼけを経験し、途中お休みをするために公園を活用しました。ロンドン大学近くの公園では、メンテナンされた芝生にみんな腰をおろし、思い思いに憩いを楽しんでいました。まるで日本でのお花見のようです。娘もそんなリラックした空気の中、心と体の充電をすることができたようでした。2泊5日の弾丸ツアーでしたが、たっぷり充実した旅でした。そして、外側から地元を見つめ直すいい機会でした。

今年は、伊勢神宮の20年に一度の遷宮の年ですね。伊勢志摩だけでなく三重県全体で国内外からのお客様をおもてなしする、そんな絶好の機会でもあります。また、この遷宮が終わった後も、景気が続くような対策が重要といわれています。是非、私がオリンピックの後のロンドンで体験した「成熟した」旅を、旅行者の方々にも味わっていただきたいなと思っています。



ロンドンでの著者

プロフィール

● 林 かづ

鳥羽市在住。伊勢市出身、伊勢高校卒。ビューティーコンサルタント、ヨガインストラクター、レイキヒーラー、お宿アドバイザーとして伊勢志摩地域で活躍中。伯父は宇治山田商業高校卒、元読売巨人軍ピッチャーで現・Jリーグ東海ピッチングコーチ中村聡氏。

読者投稿コーナー

伊勢新聞社からのお知らせ

「読者の声」「みんなの作品」作品募集中！

伊勢新聞社では、読者投稿コーナー「読者の声」「紙上展覧会 みんなの作品」を随時掲載しています。

現在、作品を募集中！パール倶楽部会員ご本人はもちろん、ご家族、友人、知人など、皆さまの身近な作品をぜひお寄せください。

「読者の声」では、日常生活の中で感じたさまざまな思いや意見など、幅広い読者からの発言を紹介しています。皆さまのご意見を投稿ください。

【応募方法】

テーマ自由で、400字詰め原稿用紙1枚程度。ペンネームでの応募も受け付けます。

用紙（書式は自由）に郵便番号、住所、氏名（ペンネームの場合は本名も）、年齢（学生の場合は学年も）、電話番号、タイトルを明記し、送付してください。

趣旨を変えない範囲で、変更を加える場合があります。

「紙上展覧会 みんなの作品」では、**絵画やイラスト、写真、絵手紙、短歌、川柳、俳句**などの投稿作品を紹介しています。皆さまの個性あふれる、オリジナル作品をお待ちしています。

【応募方法】

テーマは自由で、ペンネームでの応募も受け付けます。

応募方法は、はがきの場合、裏面に絵画やイラスト、短歌、川柳などの作品を描き、郵便番号、住所、氏名（ペンネームの場合は本名も）、年齢（学生の場合は学年も）、電話番号、タイトルを明記。

封書の場合は住所、氏名などの必要事項を別紙（書式は自由）に添えて、はがきと同サイズの紙に書いた作品を折り曲げないように同封してください。

写真はプリントしたもの（L判か2L判に限る）を送付してください。

【応募・問い合わせ先】

〒514-0831 津市本町34-6 伊勢新聞社 販売部内「読者の声」係 電話 059 (224) 4400

※二重投稿は不可とし、他の作品をまねたものと判断した場合は、掲載しません。また、応募作品の著作権は伊勢新聞社に帰属し、作品の返却は一切しません。応募者多数の場合は掲載できないことがあります。



伊勢新聞パール倶楽部事務局

〒514-0831 三重県津市本町34番6号

株式会社伊勢新聞社営業部内

TEL：059（224）0003

FAX：059（226）3554

HP：<http://www.isenp.co.jp/plc/>

表紙 Photo



高女さんと一緒に記念写真＝鳥羽市相差の「はちまんかまど」で

●パール通信掲載希望者募集中！ 「会員活動紹介」「親バカ子自慢」

パール倶楽部会員であれば、自薦・他薦は問いません。事務局が取材にお伺いします。イベント告知、新商品やサービスのご紹介も可能です。新規会員希望の方も歓迎です！

また、パール倶楽部ホームページ、伊勢新聞本紙への掲載希望の方もお問い合わせください。可能な限り対応させていただきます。

お気軽に事務局までご連絡ください。

パール倶楽部イベントのお知らせ

伊勢神宮御垣内参拝と 平成25年度パール倶楽部全体総会 開催日／平成25年5月21日(火)

平成25年度伊勢新聞パール倶楽部総会を開催します。

今年は、20年に一度の神宮式年遷宮「遷御」が行われます。記念すべき年に、当会の繁栄を願って、総会前に内宮で御神楽奉納と御垣内参拝を行います。

また、総会(30分程度)終了後は、懇親会も予定しておりますので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

◆伊勢神宮正式参拝(御神楽奉納・御垣内参拝)

場所・時間／伊勢神宮内宮宇治橋前、13:40集合

料金(初穂料)／2,000円

※御垣内参拝とは、御神楽奉納者に限り、神職のお祓いを受け外玉垣の中に入ることができる特別参拝です。スーツまたはそれに準じた服装でご参拝いただきますので、ご準備ください。(ジーンズ、ノースリーブ、サンダルなどは不可)

◆平成25年度全体総会

場所・時間／野遊びどころ・伊勢茶処(伊勢市宇治浦田1-11-5)

15:30～16:00予定、喫茶付き、参加費無料

※平成25年度年会費(2,000円)をお支払いいただける方は、当日領収書をお渡しいたします。

◆懇親会

場所・時間／割烹 大喜(伊勢市岩渕2-1-48、宇治山田駅前)

17:00～19:00予定

料金(食事代)／6,000円

※昨年リニューアルオープンした宮内庁御用達の「割烹 大喜」での会食を予定しています。

1、全体総会(出席・欠席) ※総会を欠席する方は必ず委任状をご提出ください

2、神宮参拝(出席・欠席) 3、懇親会(出席・欠席)

それぞれの出欠・お名前・電話番号をパール倶楽部事務局までお申し込みください。

FAX 059-226-3554 または、TEL 059-224-0003

※ご返答がまだの方は、事務局までご連絡をお願いします。料金は当日頂戴いたします。